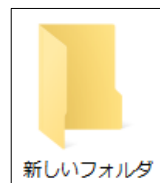


1 フォルダを理解しよう

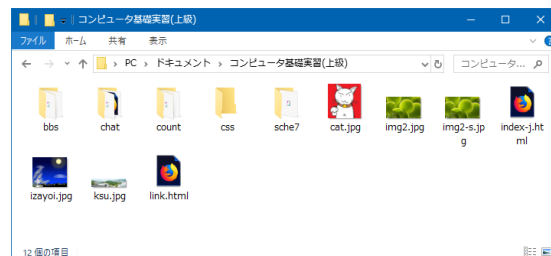
ホームページを編集する時は、アップロード先のフォルダを間違えると、正しく編集できません。
フォルダの取り扱いには、慣れておきましょう。



1.1 フォルダとは？

フォルダはファイル(やフォルダ)を入れる箱のようなものです。
ファイルを整理するために使います。

自由にいくつでも作れて、ほとんどデータ容量を消費しません。
ホームページ編集作業では、ファイル数も多くなりがちなので、
たくさんのフォルダを使うことになります。



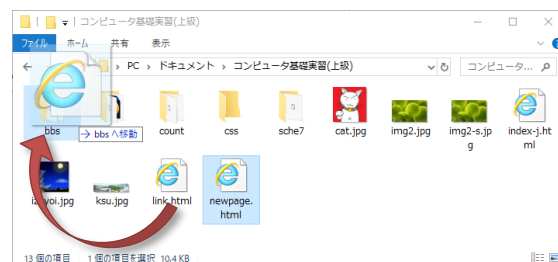
作業用フォルダには
たくさんのファイルやフォルダがある。

1.2 フォルダの様々な操作

1.2.1 フォルダにファイルを入れる

- ① 目的のフォルダを開く。
- ② 移動したいファイルでボタンを押してなしにして引っ張り(ドラッグ)、目的のフォルダの上で離す。

※ファイルをアプリで開いている最中は、移動ができません。
アプリを終了してから移動させましょう。



フォルダやファイルを移動する。

1.2.2 フォルダを新しく作る

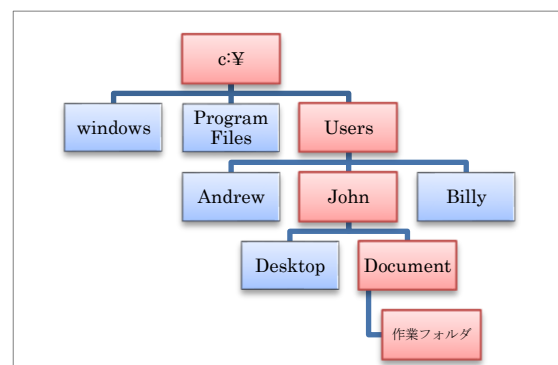
「右クリック」→「新規作成」→「フォルダ」

1.2.3 名前を変える

「右クリック」→「名前の変更」

1.3 フォルダは階層構造

フォルダの中には、さらにフォルダを入れられます。
コンピュータの中は、とても複雑な階層構造になっています。

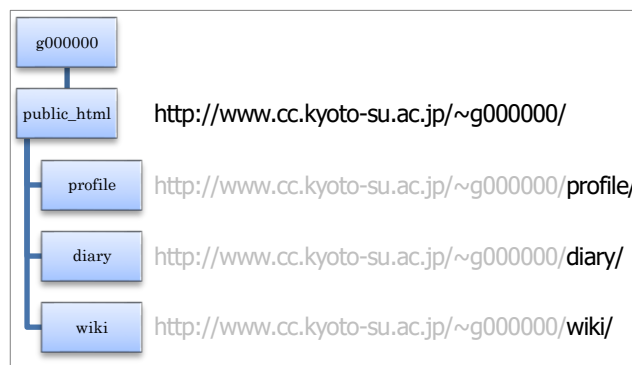


Windows パソコンのフォルダ構造 (の一部)
とても複雑！

1.4 URL はフォルダと対応している

ホームページアドレス (URL) は、フォルダと対応しています。
アクセスする時は、URL を間違えないようにしましょう。

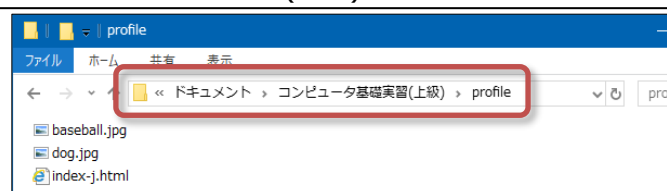
ルールは簡単で、基本となるホームページアドレスの下に、
フォルダ名をスラッシュ(/)で区切って並べるだけです。



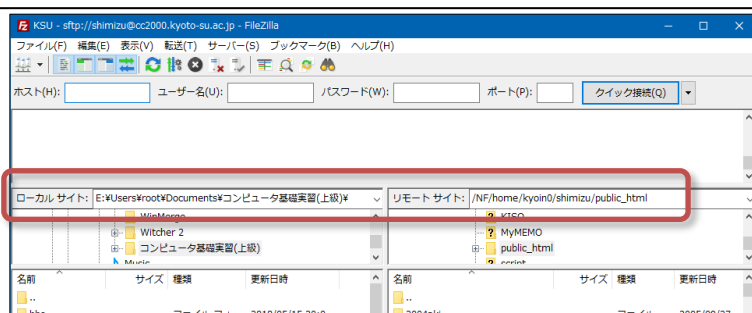
サーバー内のフォルダと URL の対応

1.5 現在の位置を確かめる

Windows やアップロードアプリ (FileZilla) では、現在編集中のフォルダが表示されます。
アップロードする時は、アップロード元と先のフォルダ位置をよく確認しましょう。



エクスプローラーでは、上部の「アドレスバー」に現在のフォルダ位置が表示される。



FileZilla でも、この部分にフォルダ位置が表示される。左側がパソコン上の場所、右側がアップロード先の場所。

2 FileZilla の便利な機能

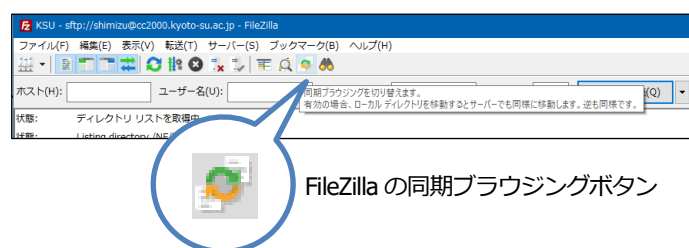
2.1 同期ブラウジング

作業するフォルダを移動する時に、アップロード元と先で、同時に移動するようになります。

アップロード先の指定まちがいなどを防げます。

使い方

- ① FileZilla でサーバーに接続する。
- ② パソコン側の作業用フォルダと、サーバー側の `public_html` に位置を合わせる。
- ③ 「同期ブラウジング」ボタンを押して、同時移動を始める。



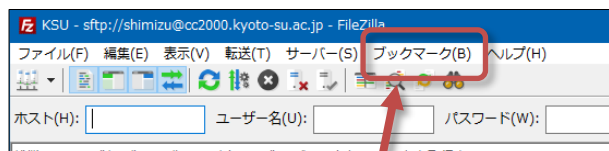
FileZilla の同期ブラウジングボタン

2.2 ブックマーク

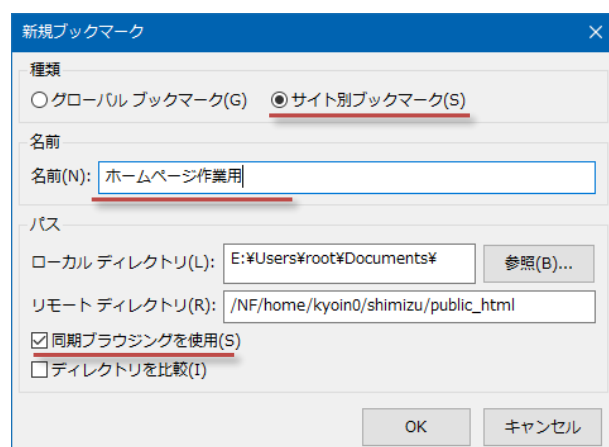
よく使うフォルダを、アップロード元と先のセットで登録しておけます。特定のフォルダをすぐに呼び出せて便利です。

登録の仕方

- ① FileZilla でサーバーに接続した状態で、パソコン側の作業用フォルダと、サーバー側の `public_html` に位置を合わせる。
- ② 「ブックマーク」→「ブックマークの追加」を選択する。
- ③ 開いた画面で、以下の設定を行う。
 - (ア) 「サイト別ブックマーク」を選択する。
 - (イ) 「名前」欄に分かりやすい名前を記入する。
(たとえば「ホームページ作業用」など)
 - (ウ) 「同期ブラウジングを使用」チェックを ON にする。
(同期ブラウジング状態で作業を始められる)
 - (エ) 「OK」を押して登録完了。



FileZilla の「ブックマーク」



ブックマークを登録する

使い方

Filezilla 上部にある「ブックマーク」の中に、登録の際につけた「名前」が一覧表示されます。

一覧の中から選択すると、登録したフォルダに直ちに移動できます。

便利な機能をうまく使って、楽に編集作業を行いましょう！